

「でんさい」がはじまります

新しい決済手段

「でんさい(電子記録債権)」が登場

手形に代わる新しい決済手段「でんさい(電子記録債権)」が注目されています。

全国銀行協会が設立した電子債権記録機関「(株)全銀電子債権ネットワーク(でんさいネット)」に、しがぎんなど全国の約1,300を超える金融機関が参加、電子化した新たな金銭債権を扱います。

具体的には、記録機関に記録することで債権を発生(振り出し)させ、手形同様に譲渡や割引ができます。必要な金額だけ資金調達するなど、「分割」でのご利用も可能です。

紛失や盗難の被害が避けられるほか、印紙税や管理コストが不要なうえ、インターネット上の取引として事務作業の軽減も可能なことなどから、中小企業を中心に企業での活用が期待されています。

しがぎんでは、将来的な決済インフラのひとつと位置づけてお取引先への説明会を開催するなど、お取引先への情報提供を行っております。



「でんさい」についてのお問い合わせは
お近くの支店または営業統轄部へ

営業統轄部法人推進グループ

TEL 077-521-2843

しがぎん TOPICS ①

トピックス

■「びわ湖環境ビジネスメッセ2012」に出展

「びわ湖環境ビジネスメッセ2012」が平成24年10月24日から3日間、県立長浜ドームで開かれ、しがぎん経済文化



297の企業・団体が出展し、会場は終日にぎわいました

センターと共同で、ブースを出展いたしました。同メッセは、国内最大級の環境産業総合見本市で、今年で15回目。当行は12回目のブース出展です。

当行ブースでは、「環境ビジネス支援」をテーマに、環境経営や環境金融の取り組みをパネル展示しました。

また、当行が放流事業を行っている「ニゴロブナ」と「ワタカ」を「環境大使」として展示。水槽内を泳ぐ「ニゴロブナ」や「ワタカ」に多くの皆さんが立ち止まられるなど好評でした。

ブース内に設置した「びわ湖への誓い」では皆さんから環境メッセージをいただきました。



上:ニゴロブナ
下:ワタカ

480名の皆さんから「びわ湖への誓い」へお寄せいただいたメッセージ

